

3. 試験区分・募集人員・入試日程・試験科目・出願資格・入学検定料等一覧

推薦入試(一般公募推薦)

募集学部・学科・専攻、募集人員

学部	学科	専攻	募集人員
世界共生学部	世界共生学科		23名
外国語学部	英米語学科	英米語専攻	46名
		英語コミュニケーション専攻	23名
	英語教育学科		7名
	フランス語学科		13名
	中国語学科		10名
	日本語学科		10名
現代国際学部	世界教養学科		23名
	現代英語学科		23名
	国際教養学科		23名
	グローバルビジネス学科		23名

出願資格

・次の①又は②に該当し、なおかつ③を満たす者

- ①2016(平成28)年4月から2018(平成30)年3月までに高等学校(特別支援学校の高等部を含む)若しくは中等教育学校を卒業した者又は卒業見込みの者
 - ②2016(平成28)年4月から2018(平成30)年3月までに通常の課程による12年の学校教育(高等専門学校第3学年)を修了した者又は修了見込みの者
 - ③下記の推薦基準を満たし、学校長が人物・成績について適当と認め、推薦書を付して推薦した者
- ※外国の学校等、在外教育施設は上記出願資格には含まない

推薦基準

・次の①、②の両方に該当する者

- ①全体の評定平均値が3.0以上であること
- ②外国語の評定平均値が3.0以上であること

志望学科・専攻について

・第三志望の学科まで登録することができます。なお、英米語学科の英米語専攻と英語コミュニケーション専攻は、専攻ごとに合否判定を行います。2専攻を志望しても1専攻のみを志望しても、志望学科数は1とします。よって、英米語学科の2専攻の他に2つの学科を志望することができます。合否判定は、第一志望の学科・専攻を優先します。

(学科・専攻の前の算用数字は、実際の志望順位を示しています。例1~4は、第三志望の学科まで登録した場合です。)

- (例1) 1 英米語学科英米語専攻 2 英米語学科英語コミュニケーション専攻 3 グローバルビジネス学科
4 日本語学科
- (例2) 1 英米語学科英米語専攻 2 グローバルビジネス学科 3 日本語学科
4 英米語学科英語コミュニケーション専攻
- (例3) 1 英米語学科英米語専攻 2 グローバルビジネス学科 3 日本語学科
- (例4) 1 世界教養学科 2 グローバルビジネス学科 3 日本語学科

■入試日程・選考方法等一覧

出願期間	ネット出願 10月13日(金)～10月23日(月) 17時まで 〈出願書類郵送締切日〉10月23日(月) ※締切日消印有効
試験日	11月4日(土)
合格発表日	11月11日(土)
入学手続締切日	第1次(入学金の納付) 11月24日(金) ※締切日納付金振込有効
	第2次(授業料・教育充実費・演習費の納付) 1月25日(木) ※締切日納付金振込有効
納付金返還 申出期日	3月31日(土) 13時まで ※期日までに入学辞退を申し出た者については、入学金を除いた学費(授業料・教育充実費・演習費)を返還する
試験会場	本学、金沢
選考方法	<p>・調査書等</p> <p>・適性検査Ⅰ ①英語の基礎的理解と英語による一般常識 60分 180点 ※マークシート方式(一部記述式) ②英語リスニング 解答時間15分(試験時間35分) 20点 ※マークシート方式</p> <p>・適性検査Ⅱ 国語の理解 60分 100点 ※記述式</p> <p>※適性検査Ⅰの①と②は試験時間を分けて行う(①②とも必ず受験すること) ※②英語リスニングは、解答開始前に音量確認等を行うため、試験時間は35分となる</p>

■入学検定料 35,000円

- ・入学検定料の免除が適用される場合があります。22ページを参照して下さい。
- ・入学検定料の払い込みは、出願登録後2日以内に行って下さい。入学検定料払込期限(10月23日(月)23時59分)までに、2日の期間がない場合は、入学検定料払込期限までに、入学検定料の払い込みを行って下さい。クレジットカードでの払い込みは、出願登録時に決済となります。
- ・いったん納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

■注意点

- ・他大学との併願が可能です。
- ・1浪生まで受験できます。在籍していた高等学校等の学校長の推薦書が必要です。
- ・出願後に試験会場、志望学科・専攻、志望順位の変更はできません。
- ・適性検査Ⅰ(①英語の基礎的理解と英語による一般常識と②英語リスニングの両方)と適性検査Ⅱの両方を受験して下さい。(どちらか片方しか受験しなかった場合、欠席扱い(選考対象外)となります)

一般入試前期 A方式

募集学部・学科・専攻、募集人員

学部	学科	専攻	募集人員
世界共生学部	世界共生学科		10名
外国語学部	英米語学科	英米語専攻	25名
		英語コミュニケーション専攻	10名
	英語教育学科		5名
	フランス語学科		6名
	中国語学科		5名
	日本語学科		5名
	世界教養学科		10名
現代国際学部	現代英語学科		10名
	国際教養学科		10名
	グローバルビジネス学科		10名

志望学科・専攻について

・同一試験日において、3学科まで併願することができます。なお、英米語学科の英米語専攻と英語コミュニケーション専攻は、専攻ごとに合否判定を行います。2専攻を志望しても1専攻のみを志望しても、併願学科数は1とします。よって、英米語学科の2専攻の他に2つの学科を併願することができます。

(例1～3は、3学科まで併願した場合です。)

(例1) 英米語学科英米語専攻／英米語学科英語コミュニケーション専攻／国際教養学科／日本語学科 の3学科併願

(例2) 英米語学科英米語専攻／国際教養学科／日本語学科 の3学科併願

(例3) 世界教養学科／国際教養学科／日本語学科 の3学科併願

・出願時に、志望学科・専攻の学内志望順位について調査をします。本学では、2月に実施される各試験区分において、3学科併願を採用しており、複数の学科・専攻に合格した者が、どの学科・専攻に入学(入学手続)をするかについては、適正な入学定員の管理を行なう側面から、学内志望順位を参考に、最上位の学科・専攻へ入学(入学手続)をすることを前提に判断をしています。よって、合否判定に影響を与えるものではありませんので、入学を希望する順に学内志望順位を記入して下さい。複数の学科・専攻に合格した場合は、学内志望順位を変更することなく、合格した最上位の学内志望順位の学科・専攻に入学手続をするようにして下さい。

入試日程・試験科目等一覧

出願期間	ネット出願 1月5日(金)～1月19日(金) 17時まで 〈出願書類郵送締切日〉1月19日(金) ※締切日消印有効
試験日	2月3日(土)、2月4日(日) ※試験日自由選択制、2日間の出願可
合格発表日	2月17日(土)
入学手続締切日	第1次(入学金の納付) 2月27日(火) ※締切日納付金振込有効
	第2次(授業料・教育充実費・演習費の納付) 3月9日(金) ※締切日納付金振込有効
納付金返還 申出期日	3月31日(土) 13時まで ※期日までに入学辞退を申し出た者については、入学金を除いた学費(授業料・教育充実費・演習費)を返還する
試験会場	本学

試験科目	・外国語 ①コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ 90分 200点 ②英語リスニング 解答時間20分(試験時間40分) 30点
	・国語 国語総合(近代以降の文章)・現代文B 60分 100点 ・選択科目 日本史B、世界史B、数学Ⅰ・数学Aから1科目 60分 100点 ※外国語の①と②は試験時間を分けて行う(①②とも必ず受験すること) ※②英語リスニングは、解答開始前に音量確認等を行うため、試験時間は40分となる ※外国語はマークシート方式(一部記述式) ※国語、選択科目ともに全問マークシート方式 ※選択科目は出願時届出制

■外部英語検定試験の活用について

- ・出願時に、本学が指定する外部英語検定試験の等級・スコアを取得している場合、本学で実施する「外国語」の得点(英語リスニングを除く)に上限20点を加点することができます。26ページを参照して下さい。なお、加点後、英語リスニングの得点を加算し、最終的な「外国語」の得点とします。

■「数学」の出題について

- ・数学は、「数学Ⅰ・数学A」からの出題です。
- ・「数学A」は、「場合の数と確率」「整数の性質」「図形の性質」の3項目の内容のうち、2項目以上を履修した者に対応した出題とし、問題を選択し解答することができます。

■入学検定料 35,000円

- ・入学検定料の割引が適用される場合があります。22ページを参照して下さい。
- ・入学検定料の払い込みは、出願登録後2日以内に行って下さい。入学検定料払込期限(1月19日(金)23時59分)までに、2日の期間がない場合は、入学検定料払込期限までに、入学検定料の払い込みを行って下さい。クレジットカードでの払い込みは、出願登録時に決済となります。
- ・いったん納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

■注意点

- ・出願後に試験日、選択科目、志望学科・専攻、学内志望順位の変更はできません。
- ・外国語(①コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱと②英語リスニングの両方)・国語・選択科目のすべてを受験して下さい。(1科目でも受験しなかった場合、欠席扱い(選考対象外)となります)

一般入試前期 M3方式 ・ 一般入試前期 M2方式

同一試験日において、一般入試前期M3方式と一般入試前期M2方式を出願する場合は、該当する試験区分(方式)の掲載ページと併せて11ページの「同一試験日における一般入試前期M3方式と一般入試前期M2方式の出願について」を必ず参照して下さい。

■募集学部・学科・専攻、募集人員

学部	学科	専攻	募集人員
世界共生学部	世界共生学科		8名
外国語学部	英米語学科	英米語専攻	16名
		英語コミュニケーション専攻	8名
	英語教育学科		4名
	フランス語学科		6名
	中国語学科		5名
	日本語学科		5名
	世界教養学科		8名
現代国際学部	現代英語学科		8名
	国際教養学科		8名
	グローバルビジネス学科		8名

・募集人員は、一般入試前期M3方式と一般入試前期M2方式を合算した人数です。合否判定については、両試験区分(方式)の受験者数等を勘案して判定を行います。

■一般入試前期 M3方式 志望学科・専攻について

・同一試験日において、3学科まで併願することができます。なお、英米語学科の英米語専攻と英語コミュニケーション専攻は、専攻ごとに合否判定を行いますが、2専攻を志望しても1専攻のみを志望しても、併願学科数は1とします。よって、英米語学科の2専攻の他に2つの学科を併願することができます。

(例1～3は、3学科まで併願した場合です。)

(例1) 英米語学科英米語専攻／英米語学科英語コミュニケーション専攻／国際教養学科／日本語学科 の3学科併願

(例2) 英米語学科英米語専攻／国際教養学科／日本語学科 の3学科併願

(例3) 世界教養学科／国際教養学科／日本語学科 の3学科併願

・出願時に、志望学科・専攻の学内志望順位について調査をします。本学では、2月に実施される各試験区分において、3学科併願を採用しており、複数の学科・専攻に合格した者が、どの学科・専攻に入学(入学手続)をするかについては、適正な入学定員の管理を行なう側面から、学内志望順位を参考に、最上位の学科・専攻へ入学(入学手続)をすることを前提に判断をしています。よって、合否判定に影響を与えるものではありませんので、入学を希望する順に学内志望順位を記入して下さい。複数の学科・専攻に合格した場合は、学内志望順位を変更することなく、合格した最上位の学内志望順位の学科・専攻に入学手続をするようにして下さい。

■一般入試前期 M3方式 入試日程・試験科目等一覧

出願期間	ネット出願 1月5日(金)～1月19日(金) 17時まで 〈出願書類郵送締切日〉1月19日(金) ※締切日消印有効
試験日	2月1日(木)、2月2日(金) ※試験日自由選択制、一般入試前期M3方式の2日間の出願可 ●異なる試験日において、一般入試前期M2方式との出願可 ●同一試験日において、一般入試前期M2方式との出願可 ※受験する試験区分(方式)は出願時届出制
合格発表日	2月17日(土)

入学手続締切日	第1次(入学金の納付) 2月27日(火) ※締切日納付金振込有効
	第2次(授業料・教育充実費・演習費の納付) 3月 9日(金) ※締切日納付金振込有効
納付金返還 申出期日	3月31日(土) 13時まで ※期日までに入学辞退を申し出た者については、入学金を除いた学費(授業料・教育充実費・演習費)を返還する
試験会場	本学、東京、浜松、岐阜、津、金沢、大阪、岡山、福岡 (各試験会場2日間実施・出願時届出制)
試験科目	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語 コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ 90分 200点 ・国語 国語総合(近代以降の文章)・現代文B 60分 100点 ・選択科目 日本史B、世界史B、数学Ⅰ・数学Aから1科目 60分 100点 <small>※外国語、国語、選択科目ともに全問マークシート方式 ※選択科目は出願時届出制</small>

■一般入試前期 M3方式 外部英語検定試験の活用について

・出願時に、本学が指定する外部英語検定試験の等級・スコアを取得している場合、本学で実施する「外国語」の得点に上限20点を加点することができます。26ページを参照して下さい。

■一般入試前期 M3方式 「数学」の出題について

・数学は、「数学Ⅰ・数学A」からの出題です。
・「数学A」は、「場合の数と確率」「整数の性質」「図形の性質」の3項目の内容のうち、2項目以上を履修した者に対応した出題とし、問題を選択し解答することができます。

■一般入試前期 M3方式 入学検定料 35,000円

・入学検定料の割引が適用される場合があります。22ページを参照して下さい。
・入学検定料の払い込みは、出願登録後2日以内に行ってください。入学検定料払込期限(1月19日(金)23時59分)までに、2日の期間がない場合は、入学検定料払込期限までに、入学検定料の払い込みを行ってください。クレジットカードでの払い込みは、出願登録時に決済となります。
・いったん納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

■一般入試前期 M3方式 注意点

・出願後に試験日、試験区分(方式)、試験会場、選択科目、志望学科・専攻、学内志望順位の変更はできません。
・外国語・国語・選択科目のすべてを受験して下さい。(1科目でも受験しなかった場合、欠席扱い(選考対象外)となります)

■一般入試前期 M2方式 志望学科・専攻について

・同一試験日において、3学科まで併願することができます。なお、英米語学科の英米語専攻と英語コミュニケーション専攻は、専攻ごとに合否判定を行います。2専攻を志望しても1専攻のみを志望しても、併願学科数は1とします。よって、英米語学科の2専攻の他に2つの学科を併願することができます。

(例1~3は、3学科まで併願した場合です。)

(例1) 英米語学科英米語専攻／英米語学科英語コミュニケーション専攻／国際教養学科／日本語学科 の3学科併願

(例2) 英米語学科英米語専攻／国際教養学科／日本語学科 の3学科併願

(例3) 世界教養学科／国際教養学科／日本語学科 の3学科併願

・出願時に、志望学科・専攻の学内志望順位について調査をします。本学では、2月に実施される各試験区分において、3学科併願を採用しており、複数の学科・専攻に合格した者が、どの学科・専攻に入学(入学手続)をするかについては、適正な入学定員の管理を行なう側面から、学内志望順位を参考に、最上位の学科・専攻へ入学(入学手続)をすることを前提に判断をしています。よって、合否判定に影響を与えるものではありませんので、入学を希

望する順に学内志望順位を記入して下さい。複数の学科・専攻に合格した場合は、学内志望順位を変更することなく、合格した最上位の学内志望順位の学科・専攻に入学手続をするようにして下さい。

■一般入試前期 M2方式 入試日程・試験科目等一覧

出願期間	ネット出願 1月5日(金)～1月19日(金) 17時まで 〈出願書類郵送締切日〉1月19日(金) ※締切日消印有効
試験日	2月1日(木)、2月2日(金) ※試験日自由選択制、一般入試前期M2方式の2日間の出願可 ●異なる試験日において、一般入試前期M3方式との出願可 ●同一試験日において、一般入試前期M3方式との出願可 ※受験する試験区分(方式)は出願時届出制
合格発表日	2月17日(土)
入学手続締切日	第1次(入学金の納付) 2月27日(火) ※締切日納付金振込有効
	第2次(授業料・教育充実費・演習費の納付) 3月 9日(金) ※締切日納付金振込有効
納付金返還 申出期日	3月31日(土) 13時まで ※期日までに入学辞退を申し出た者については、入学金を除いた学費(授業料・教育充実費・演習費)を返還する
試験会場	本学、東京、浜松、岐阜、津、金沢、大阪、岡山、福岡 (各試験会場2日間実施・出願時届出制)
試験科目	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語 コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ 90分 200点 ・選択科目 国語総合(近代以降の文章)・現代文B、日本史B、世界史B、数学Ⅰ・数学Aから1科目 60分 100点 ※外国語、選択科目ともに全問マークシート方式 ※選択科目は出願時届出制

■一般入試前期 M2方式 外部英語検定試験の活用について

・出願時に、本学が指定する外部英語検定試験の等級・スコアを取得している場合、本学で実施する「外国語」の得点に上限20点を加点することができます。26ページを参照して下さい。

■一般入試前期 M2方式 「数学」の出題について

・数学は、「数学Ⅰ・数学A」からの出題です。

・「数学A」は、「場合の数と確率」「整数の性質」「図形の性質」の3項目の内容のうち、2項目以上を履修した者に対応した出題とし、問題を選択し解答することができます。

■一般入試前期 M2方式 入学検定料 35,000円

・入学検定料の割引が適用される場合があります。22ページを参照して下さい。

・入学検定料の払い込みは、出願登録後2日以内に行ってください。入学検定料払込期限(1月19日(金)23時59分)までに、2日の期間がない場合は、入学検定料払込期限までに、入学検定料の払い込みを行ってください。クレジットカードでの払い込みは、出願登録時に決済となります。

・いったん納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

■一般入試前期 M2方式 注意点

・出願後に試験日、試験区分(方式)、試験会場、選択科目、志望学科・専攻、学内志望順位の変更はできません。

・外国語と選択科目の両方を受験して下さい。(どちらか片方しか受験しなかった場合、欠席扱い(選考対象外)となります)

■同一試験日における一般入試前期M3方式と一般入試前期M2方式の出願について

- ・同一試験日において、両試験区分(方式)を出願することができます。
これにより、両試験区分(方式)の志望学科・専攻数分の受験番号が付与されますが、受験に際しては、本学が指定する一般入試前期M3方式の受験番号で受験をして下さい。一般入試前期M3方式の得点は、一般入試前期M2方式の得点としても利用されます。
なお、入学検定料については22ページを参照して下さい。
出願後に、試験区分(方式)の追加出願はできません。
- ・同一試験日において、両試験区分(方式)に出願する場合、志望学科・専攻(3学科までの併願学科(英米語学科の専攻の扱いについては、8・9ページ参照))は、同一の学科・専攻となります。
- ・試験会場は、同じ試験会場となります。
- ・出願時に、選択科目を届け出る際、下表の事項に注意して下さい。

一般入試前期M3方式					一般入試前期M2方式			
外国語	必須科目	●		⇔		●	外国語	必須科目
国語	必須科目	●					国語	選択科目
選択科目	日本史	選択科目	※注意※ M3方式の選択科目は、「日本史」「世界史」「数学」のいずれかを選択	⇔	※注意※ M2方式の選択科目は、M3方式で受験する「国語」または「選択科目(「日本史」「世界史」「数学」)」のどちらかを選択	●	日本史	選択科目
	世界史	選択科目		世界史			選択科目	
	数学	選択科目		数学			選択科目	

※ ●印は受験科目・受験科目数を示す。

- ・試験日当日、やむをえない理由により、一般入試前期M3方式の外国語・国語・選択科目のうち1科目でも受験しなかった場合は、一般入試前期M3方式については欠席扱い(選考対象外)となりますが、結果的に、同一試験日において出願している一般入試前期M2方式について、外国語と選択科目の両方を受験していれば、一般入試前期M2方式については選考対象となります。また、一般入試前期プラスセンター方式を出願している場合、一般入試前期M2方式の受験は成立しているため、一般入試前期プラスセンター方式も選考対象となります。

一般入試前期 プラスセンター方式

募集学部・学科・専攻、募集人員

学部	学科	専攻	募集人員
世界共生学部	世界共生学科		10名
外国語学部	英米語学科	英米語専攻	20名
		英語コミュニケーション専攻	10名
	英語教育学科		4名
	フランス語学科		6名
	中国語学科		5名
	日本語学科		5名
	世界教養学科		10名
現代国際学部	現代英語学科		10名
	国際教養学科		10名
	グローバルビジネス学科		10名

試験方式、出願要件、合否判定、志望学科・専攻について

一般入試前期プラスセンター方式は、2018(平成30)年度の本学一般入試前期A方式・M3方式・M2方式と2018(平成30)年度大学入試センター試験の各指定科目(次ページの表:試験科目)を組み合わせた入学試験です。

従って、一般入試前期プラスセンター方式としての試験日は設けられていませんが、出願にあたっては、本学一般入試前期A方式・M3方式・M2方式の内、1試験日以上を受験するとともに、大学入試センター試験を受験していることが、出願要件となります。

これにより、一般入試前期プラスセンター方式は、本学一般入試前期A方式・M3方式・M2方式を受験することで、各試験日ごとに**出願**することになる入学試験です。(一般入試前期A方式・M3方式・M2方式出願時に同時に**出願**することになります)

また、一般入試前期プラスセンター方式の合否判定は、本学一般入試前期A方式・M3方式・M2方式の試験日にかかわらず、**4日間(2月1日・2日・3日・4日)の受験者全員を一括して**、本学一般入試前期A方式・M3方式・M2方式の各試験日と同じ志望学科・専攻(3学科までの併願学科(英米語学科の専攻の扱いについては、6・8・9ページ参照))に対し行われます。

出願時に調査をする志望学科・専攻の学内志望順位についても、6・8・9ページを参照して下さい。

入試日程・試験科目等一覧

出願期間	※一般入試前期A方式・M3方式・M2方式と同時に 出願 して下さい ネット出願 1月5日(金)~1月19日(金) 17時まで 〈出願書類郵送締切日〉1月19日(金) ※締切日消印有効
合格発表日	2月17日(土)
入学手続締切日	第1次(入学金の納付) 2月27日(火) ※締切日納付金振込有効
	第2次(授業料・教育充実費・演習費の納付) 3月 9日(金) ※締切日納付金振込有効
納付金返還 申出期日	3月31日(土) 13時まで ※期日までに入学辞退を申し出た者については、入学金を除いた学費(授業料・教育充実費・演習費)を返還する

試験科目	<p>●本学試験(一般入試前期A方式・M3方式・M2方式)</p> <p>●外国語 コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ 200点 ※一般入試前期A方式の英語リスニングを除く</p> <p>●大学入試センター試験…2教科2科目利用 ※2018(平成30)年度大学入試センター試験の成績を利用する</p> <p>●国語・地理歴史・公民・数学・理科・外国語 『国語』(近代以降の文章)、「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」、「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」、「英語」(リスニングを除く)から2教科各1科目 200点(各100点) ※国語・地理歴史・公民・数学・理科・外国語から3教科以上受験した場合は、高得点の2教科各1科目を採用する ※理科の基礎を付した科目は、2科目で1科目分(100点)として扱う ※『英語』(リスニングを除く)は、100点満点に換算する。</p>
------	--

■外部英語検定試験の活用について

- ・出願時に、本学が指定する外部英語検定試験の等級・スコアを取得している場合、本学で実施する「外国語」の得点(一般入試前期A方式は英語リスニングを除く)に上限20点を加点することができます。26ページを参照して下さい。

■入学検定料 15,000円

- ・入学検定料の割引が適用される場合があります。22ページを参照して下さい。
- ・入学検定料の払い込みは、出願登録後2日以内に行ってください。入学検定料払込期限(1月19日(金)23時59分)までに、2日の期間がない場合は、入学検定料払込期限までに、入学検定料の払い込みを行ってください。クレジットカードでの払い込みは、出願登録時に決済となります。
- ・いったん納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

■注意点

- ・2018(平成30)年度本学一般入試前期A方式・M3方式・M2方式を受験して下さい。
- ・2018(平成30)年度大学入試センター試験を受験して下さい。(過年度の成績は利用しません)
- ・一般入試前期プラスセンター方式において、志望学科・専攻(3学科までの併願学科(英米語学科の専攻の扱いについては、**6・8・9ページ**参照))は、一般入試前期A方式・M3方式・M2方式の各試験日と同じになります。
- ・一般入試前期プラスセンター方式において、出願時に調査をする志望学科・専攻の学内志望順位については、**6・8・9ページ**を参照して下さい。
- ・一般入試前期A方式・M3方式・M2方式での試験科目は、すべて受験して下さい。1科目でも受験しなかった場合、一般入試前期プラスセンター方式においても欠席扱い(選考対象外)となります。
- ・大学入試センター試験において、指定された教科・科目が未受験の場合、選考対象外(欠席扱い)となります。
- ・大学入試センター試験で、地理歴史・公民・数学・理科において同一教科内で複数科目受験した場合でも、選考に採用される科目は1教科につき高得点の1科目のみです。ただし、理科の基礎を付した科目は、2科目で1科目分として扱います。
- ・大学入試センター試験において、地理歴史及び公民は1つの教科として取り扱われ、同一試験時間において試験が実施されますが、教科としては、それぞれ独立した教科となります。
- ・同一試験日に一般入試前期M3方式と一般入試前期M2方式を出願し、さらに、一般入試前期プラスセンター方式を出願する場合、本学試験科目として指定された「外国語」は、両試験区分(方式)とも同じ得点となるため、一般入試前期プラスセンター方式の出願は1出願となります。

一般入試センター利用 前期(3教科)

募集学部・学科・専攻、募集人員

学部	学科	専攻	募集人員
世界共生学部	世界共生学科		8名
外国語学部	英米語学科	英米語専攻	14名
		英語コミュニケーション専攻	8名
	英語教育学科		3名
	フランス語学科		4名
	中国語学科		4名
	日本語学科		4名
	世界教養学科		8名
現代国際学部	現代英語学科		8名
	国際教養学科		8名
	グローバルビジネス学科		8名

志望学科・専攻について

・3学科まで併願することができます。なお、英米語学科の英米語専攻と英語コミュニケーション専攻は、専攻ごとに合否判定を行います。2専攻を志望しても1専攻のみを志望しても、併願学科数は1とします。よって、英米語学科の2専攻の他に2つの学科を併願することができます。

(例1～3は、3学科まで併願した場合です。)

(例1) 英米語学科英米語専攻／英米語学科英語コミュニケーション専攻／国際教養学科／日本語学科 の3学科併願

(例2) 英米語学科英米語専攻／国際教養学科／日本語学科 の3学科併願

(例3) 世界教養学科／国際教養学科／日本語学科 の3学科併願

・出願時に、志望学科・専攻の学内志望順位について調査をします。本学では、2月に実施される各試験区分において、3学科併願を採用しており、複数の学科・専攻に合格した者が、どの学科・専攻に入学(入学手続)をするかについては、適正な入学定員の管理を行なう側面から、学内志望順位を参考に、最上位の学科・専攻へ入学(入学手続)をすることを前提に判断をしています。よって、合否判定に影響を与えるものではありませんので、入学を希望する順に学内志望順位を記入して下さい。複数の学科・専攻に合格した場合は、学内志望順位を変更することなく、合格した最上位の学内志望順位の学科・専攻に入学手続をするようにして下さい。

入試日程・試験科目等一覧

出願期間	ネット出願 1月5日(金)～1月19日(金) 17時まで 〈出願書類郵送締切日〉1月19日(金) ※締切日消印有効
試験日	【大学入試センター試験日】 1月13日(土)・1月14日(日)
合格発表日	2月17日(土)
入学手続締切日	第1次(入学金の納付) 2月27日(火) ※締切日納付金振込有効
	第2次(授業料・教育充実費・演習費の納付) 3月 9日(金) ※締切日納付金振込有効
納付金返還 申出期日	3月31日(土) 13時まで ※期日までに入学辞退を申し出た者については、入学金を除いた学費(授業料・教育充実費・演習費)を返還する

試験科目	<p>●大学入試センター試験…3教科3科目利用 ※2018(平成30)年度大学入試センター試験の成績を利用する</p> <p>・外国語 <世界共生学科・英米語学科英米語専攻・英米語学科英語コミュニケーション専攻・英語教育学科・日本語学科・世界教養学科・現代英語学科・国際教養学科・グローバルビジネス学科> 『英語』250点(筆記200点・リスニング50点) <フランス語学科> 『英語』(筆記200点・リスニング50点)、『フランス語』から1科目 250点 <中国語学科> 『英語』(筆記200点・リスニング50点)、『中国語』から1科目 250点 ※『フランス語』及び『中国語』は、250点満点に換算する</p> <p>・国語 『国語』(近代以降の文章) 100点</p> <p>・地理歴史・公民・数学・理科 「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」、「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1科目 100点 ※地理歴史・公民・数学・理科から2科目以上受験した場合は、高得点の科目を採用する ※理科の基礎を付した科目は、2科目で1科目分(100点)として扱う</p> <p>●個別学力試験は実施しない</p>
------	--

■入学検定料 15,000円

- ・入学検定料の割引が適用される場合があります。22ページを参照して下さい。
- ・入学検定料の払い込みは、出願登録後2日以内に行ってください。入学検定料払込期限(1月19日(金)23時59分)までに、2日の期間がない場合は、入学検定料払込期限までに、入学検定料の払い込みを行ってください。クレジットカードでの払い込みは、出願登録時に決済となります。
- ・いったん納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

■注意点

- ・2018(平成30)年度大学入試センター試験を受験して下さい。(過年度の成績は利用しません)
- ・指定された教科・科目を必ず受験して下さい。指定された教科・科目が未受験の場合、選考対象外(欠席扱い)となります。
- ・理科の基礎を付した科目は、2科目で1科目分として扱います。
- ・大学入試センター試験において、地理歴史及び公民は1つの教科として取り扱われ、同一試験時間において試験が実施されますが、教科としては、それぞれ独立した教科となります。
- ・出願後に志望学科・専攻、学内志望順位の変更はできません。

一般入試センター利用 前期(5教科)

募集学部・学科・専攻、募集人員

学部	学科	専攻	募集人員
世界共生学部	世界共生学科		4名
外国語学部	英米語学科	英米語専攻	8名
		英語コミュニケーション専攻	4名
	英語教育学科		3名
	フランス語学科		4名
	中国語学科		4名
	日本語学科		4名
	世界教養学科		4名
現代国際学部	現代英語学科		4名
	国際教養学科		4名
	グローバルビジネス学科		4名

志望学科・専攻について

・3学科まで併願することができます。なお、英米語学科の英米語専攻と英語コミュニケーション専攻は、専攻ごとに合否判定を行います。2専攻を志望しても1専攻のみを志望しても、併願学科数は1とします。よって、英米語学科の2専攻の他に2つの学科を併願することができます。

(例1～3は、3学科まで併願した場合です。)

(例1) 英米語学科英米語専攻／英米語学科英語コミュニケーション専攻／国際教養学科／日本語学科 の3学科併願

(例2) 英米語学科英米語専攻／国際教養学科／日本語学科 の3学科併願

(例3) 世界教養学科／国際教養学科／日本語学科 の3学科併願

・出願時に、志望学科・専攻の学内志望順位について調査をします。本学では、2月に実施される各試験区分において、3学科併願を採用しており、複数の学科・専攻に合格した者が、どの学科・専攻に入学(入学手続)をするかについては、適正な入学定員の管理を行なう側面から、学内志望順位を参考に、最上位の学科・専攻へ入学(入学手続)をすることを前提に判断をしています。よって、合否判定に影響を与えるものではありませんので、入学を希望する順に学内志望順位を記入して下さい。複数の学科・専攻に合格した場合は、学内志望順位を変更することなく、合格した最上位の学内志望順位の学科・専攻に入学手続をするようにして下さい。

入試日程・試験科目等一覧

出願期間	ネット出願 1月5日(金)～1月19日(金) 17時まで 〈出願書類郵送締切日〉1月19日(金) ※締切日消印有効
試験日	【大学入試センター試験日】 1月13日(土)・1月14日(日)
合格発表日	2月17日(土)
入学手続締切日	第1次(入学金の納付) 2月27日(火) ※締切日納付金振込有効
	第2次(授業料・教育充実費・演習費の納付) 3月 9日(金) ※締切日納付金振込有効
納付金返還 申出期日	3月31日(土) 13時まで ※期日までに入学辞退を申し出た者については、入学金を除いた学費(授業料・教育充実費・演習費)を返還する

試験科目	<p>●大学入試センター試験…5教科5科目利用 <small>※2018(平成30)年度大学入試センター試験の成績を利用する</small></p> <p>●外国語 <世界共生学科・英米語学科英米語専攻・英米語学科英語コミュニケーション専攻・英語教育学科・日本語学科・世界教養学科・現代英語学科・国際教養学科・グローバルビジネス学科> 『英語』250点(筆記200点・リスニング50点) <フランス語学科> 『英語』(筆記200点・リスニング50点)、『フランス語』から1科目 250点 <中国語学科> 『英語』(筆記200点・リスニング50点)、『中国語』から1科目 250点 <small>※『フランス語』及び『中国語』は、250点満点に換算する</small></p> <p>●国語・地理歴史・公民・数学・理科 『国語』(近代以降の文章)、『世界史A』、『世界史B』、『日本史A』、『日本史B』、『地理A』、『地理B』、『現代社会』、『倫理』、『政治・経済』、『倫理、政治・経済』、『数学Ⅰ』、『数学Ⅰ・数学A』、『数学Ⅱ』、『数学Ⅱ・数学B』、『簿記・会計』、『情報関係基礎』、『物理基礎』、『化学基礎』、『生物基礎』、『地学基礎』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から4教科各1科目 400点(各100点) <small>※国語・地理歴史・公民・数学・理科の5教科を受験した場合は、高得点の4教科各1科目を採用する ※理科の基礎を付した科目は、2科目で1科目分(100点)として扱う</small></p> <p>●個別学力試験は実施しない</p>
------	---

■**入学検定料** 15,000円

- ・入学検定料の割引が適用される場合があります。22ページを参照して下さい。
- ・入学検定料の払い込みは、出願登録後2日以内に行ってください。入学検定料払込期限(1月19日(金)23時59分)までに、2日の期間がない場合は、入学検定料払込期限までに、入学検定料の払い込みを行ってください。クレジットカードでの払い込みは、出願登録時に決済となります。
- ・いったん納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

■**注意点**

- ・2018(平成30)年度大学入試センター試験を受験して下さい。(過年度の成績は利用しません)
- ・指定された教科・科目を必ず受験して下さい。指定された教科・科目が未受験の場合、選考対象外(欠席扱い)となります。
- ・地理歴史・公民・数学・理科において同一教科内で複数科目受験した場合でも、選考に採用される科目は1教科につき高得点の1科目のみです。ただし、理科の基礎を付した科目は、2科目で1科目分として扱います。
- ・大学入試センター試験において、地理歴史及び公民は1つの教科として取り扱われ、同一試験時間において試験が実施されますが、教科としては、それぞれ独立した教科となります。
- ・出願後に志望学科・専攻、学内志望順位の変更はできません。

一般入試後期

■募集学部・学科・専攻、募集人員

学部	学科	専攻	募集人員
世界共生学部	世界共生学科		5名
外国語学部	英米語学科	英米語専攻	8名
		英語コミュニケーション専攻	5名
	英語教育学科		2名
	フランス語学科		3名
	中国語学科		2名
	日本語学科		2名
	世界教養学科		5名
現代国際学部	現代英語学科		5名
	国際教養学科		5名
	グローバルビジネス学科		5名

■志望学科・専攻について

・第三志望の学科・専攻まで登録することができます。なお、英米語学科の英米語専攻と英語コミュニケーション専攻の2専攻を志望した場合、志望学科・専攻数は2とします。よって、英米語学科の2専攻を志望した場合、他に1つの学科のみ志望することができます。合否判定は、第一志望の学科・専攻を優先します。

(学科・専攻の前の算用数字は、志望順位を示しています。例1～4は、第三志望の学科・専攻まで登録した場合です。)

- (例1) 1 英米語学科英米語専攻 2 英米語学科英語コミュニケーション専攻 3 グローバルビジネス学科
 (例2) 1 英米語学科英米語専攻 2 日本語学科 3 英米語学科英語コミュニケーション専攻
 (例3) 1 英米語学科英米語専攻 2 グローバルビジネス学科 3 日本語学科
 (例4) 1 世界教養学科 2 グローバルビジネス学科 3 日本語学科

■入試日程・試験科目等一覧

出願期間	ネット出願 2月17日(土)～2月23日(金) 17時まで 〈出願書類郵送締切日〉2月23日(金) ※締切日消印有効
試験日	3月6日(火)
合格発表日	3月17日(土)
入学手続締切日	第1次(入学金の納付)・第2次(授業料・教育充実費・演習費の納付)とも 3月23日(金) ※締切日納付金振込有効
納付金返還 申出期日	3月31日(土) 13時まで ※期日までに入学辞退を申し出た者については、入学金を除いた学費(授業料・教育充実費・演習費)を返還する
試験会場	本学
試験科目	・外国語 コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ 90分 200点 ・国語 国語総合(近代以降の文章)・現代文B 60分 100点 <small>※外国語、国語ともにマークシート方式(一部記述式)</small>

■外部英語検定試験の活用について

- ・出願時に、本学が指定する外部英語検定試験の等級・スコアを取得している場合、本学で実施する「外国語」の得点に上限20点を加点することができます。26ページを参照して下さい。

■入学検定料 35,000円

- ・入学検定料の割引・免除が適用される場合があります。22ページを参照して下さい。
- ・入学検定料の払い込みは、出願登録後2日以内に行ってください。入学検定料払込期限(2月23日(金)23時59分)までに、2日の期間がない場合は、入学検定料払込期限までに、入学検定料の払い込みを行ってください。クレジットカードでの払い込みは、出願登録時に決済となります。
- ・いったん納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

■注意点

- ・出願後に志望学科・専攻の変更はできません。
- ・外国語と国語の両方を受験して下さい。(どちらか片方しか受験しなかった場合、欠席扱い(選考対象外)となります)
- ・第二志望学科・専攻、第三志望学科・専攻の登録を、入学試験日当日に行います。(合格判定は、第一志望学科・専攻を優先します)

一般入試センター利用 後期(2教科)

募集学部・学科・専攻、募集人員

学部	学科	専攻	募集人員
世界共生学部	世界共生学科		3名
外国語学部	英米語学科	英米語専攻	5名
		英語コミュニケーション専攻	3名
	英語教育学科		2名
	フランス語学科		2名
	中国語学科		2名
	日本語学科		2名
現代国際学部	世界教養学科		3名
	現代英語学科		3名
	国際教養学科		3名
	グローバルビジネス学科		3名

志望学科・専攻について

・第三志望の学科・専攻まで登録することができます。なお、英米語学科の英米語専攻と英語コミュニケーション専攻の2専攻を志望した場合、志望学科・専攻数は2とします。よって、英米語学科の2専攻を志望した場合、他に1つの学科のみ志望することができます。合否判定は、第一志望の学科・専攻を優先します。

(学科・専攻の前の算用数字は、志望順位を示しています。例1～4は、第三志望の学科・専攻まで登録した場合です。)

- (例1) 1 英米語学科英米語専攻 2 英米語学科英語コミュニケーション専攻 3 グローバルビジネス学科
(例2) 1 英米語学科英米語専攻 2 日本語学科 3 英米語学科英語コミュニケーション専攻
(例3) 1 英米語学科英米語専攻 2 グローバルビジネス学科 3 日本語学科
(例4) 1 世界教養学科 2 グローバルビジネス学科 3 日本語学科

入試日程・試験科目等一覧

出願期間	ネット出願 2月17日(土)～3月9日(金) 17時まで 〈出願書類郵送締切日〉3月9日(金) ※締切日消印有効
試験日	【大学入試センター試験日】 1月13日(土)・1月14日(日)
合格発表日	3月17日(土)
入学手続締切日	第1次(入学金の納付)・第2次(授業料・教育充実費・演習費の納付)とも 3月23日(金) ※締切日納付金振込有効
納付金返還 申出期日	3月31日(土) 13時まで ※期日までに入学辞退を申し出た者については、入学金を除いた学費(授業料・教育充実費・演習費)を返還する

試験科目	<p>●大学入試センター試験…2教科2科目利用 <small>※2018(平成30)年度大学入試センター試験の成績を利用する</small></p> <p>●外国語 <small>〈世界共生学科・英米語学科英米語専攻・英米語学科英語コミュニケーション専攻・英語教育学科・日本語学科・世界教養学科・現代英語学科・国際教養学科・グローバルビジネス学科〉</small> <small>『英語』250点(筆記200点・リスニング50点)</small> <small>〈フランス語学科〉</small> <small>『英語』(筆記200点・リスニング50点)、『フランス語』から1科目 250点</small> <small>〈中国語学科〉</small> <small>『英語』(筆記200点・リスニング50点)、『中国語』から1科目 250点</small> <small>※『フランス語』及び『中国語』は、250点満点に換算する</small></p> <p>●国語・地理歴史・公民・数学・理科 <small>『国語』(近代以降の文章)、『世界史A』、『世界史B』、『日本史A』、『日本史B』、『地理A』、『地理B』、『現代社会』、『倫理』、『政治・経済』、『倫理、政治・経済』、『数学Ⅰ』、『数学Ⅰ・数学A』、『数学Ⅱ』、『数学Ⅱ・数学B』、『簿記・会計』、『情報関係基礎』、『物理基礎』、『化学基礎』、『生物基礎』、『地学基礎』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1科目 100点</small> <small>※国語・地理歴史・公民・数学・理科から2科目以上受験した場合は、高得点の科目を採用する</small> <small>※理科の基礎を付した科目は、2科目で1科目分(100点)として扱う</small></p> <p>●個別学力試験は実施しない</p>
------	---

■**入学検定料** 15,000円

- ・入学検定料の割引・免除が適用される場合があります。22ページを参照して下さい。
- ・入学検定料の払い込みは、出願登録後2日以内に行って下さい。入学検定料払込期限(3月9日(金)23時59分)までに、2日の期間がない場合は、入学検定料払込期限までに、入学検定料の払い込みを行って下さい。クレジットカードでの払い込みは、出願登録時に決済となります。
- ・いったん納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

■**注意点**

- ・2018(平成30)年度大学入試センター試験を受験して下さい。(過年度の成績は利用しません)
- ・指定された教科・科目を必ず受験して下さい。指定された教科・科目が未受験の場合、選考対象外(欠席扱い)となります。
- ・理科の基礎を付した科目は、2科目で1科目分として扱います。
- ・大学入試センター試験において、地理歴史及び公民は1つの教科として取り扱われ、同一試験時間において試験が実施されますが、教科としては、それぞれ独立した教科となります。
- ・出願後に志望学科・専攻の変更はできません。

入学検定料

■入学検定料の割引制度について

- ・入学検定料は、各試験区分の1出願ごとに定められていますが、複数出願する場合、入学検定料の割引が適用される場合があります。
- ・入学検定料の割引は、「一括同時出願」に限り認められます。
- ・「一括同時出願」による入学検定料の割引が適用となる試験区分は以下のとおりです。

試験区分	
・一般入試前期A方式	・一般入試前期プラスセンター方式
・一般入試前期M3方式	・一般入試センター利用前期(3教科)
・一般入試前期M2方式	・一般入試センター利用前期(5教科)
・一般入試後期	・一般入試センター利用後期(2教科)

- ・「一括同時出願」とは、「ネット出願」により、1度で同時登録した場合です。よって、出願後の追加、変更、取消は認められません。
- ・同一試験日における一般入試前期M3方式と一般入試前期M2方式の出願は、「一括同時出願」した場合に限り可能となります。よって、出願後、試験区分(方式)の追加出願はできません。
- ・一般入試前期プラスセンター方式の出願は、一般入試前期A方式・M3方式・M2方式と「一括同時出願」した場合に限り可能となります。よって、一般入試前期プラスセンター方式のみを追加出願することはできません。

■入学検定料の免除制度について

- ・入学検定料は、各試験区分の1出願ごとに定められていますが、出願状況によっては、入学検定料が免除される場合があります。
- ・「ネット出願」による入学検定料の免除が適用となる試験区分は以下のとおりです。

試験区分	
・推薦入試(一般公募推薦)	
・一般入試後期	・一般入試センター利用後期(2教科)

■「ネット出願」における入学検定料について

- ・9月から11月にかけて実施される試験区分を対象とした「特別選抜・推薦入試 ネット出願フリーパス」と、2月・3月に実施される試験区分を対象とした「一般入試 ネット出願フリーパス」により、各「ネット出願フリーパス」において、どのような試験区分、試験日数の出願にもかかわらず、入学検定料の割引・免除制度が適用され、上限**35,000円**で出願することができます。

(1)特別選抜・推薦入試 ネット出願フリーパス

【ネット出願 推薦入試(一般公募推薦) 入学検定料免除】

対象試験区分:推薦入試(一般公募推薦)

- ・「ネット出願」で、「特別選抜Ⅰ 英語等有資格型(自己推薦入試)」「特別選抜Ⅱ 国際社会志向型(自己推薦入試)」「特別選抜Ⅲ グローバル人材志向型(自己推薦入試)」「特別選抜Ⅳ アジア事情探究型(自己推薦入試)」「特別選抜Ⅴ 発信コミュニケーション型(自己推薦入試)」「特別選抜Ⅵ 専門学科・総合学科卒業生入試」「海外帰国生徒特別選抜」に、1出願以上の出願をした場合、「推薦入試(一般公募推薦)」の入学検定料が免除されます。

(2)一般入試 ネット出願フリーパス

【ネット出願 一般入試前期・センター利用前期 割引】

対象試験区分：一般入試前期A方式・M3方式・M2方式・プラスセンター方式、
一般入試センター利用前期(3教科)・(5教科)

・「ネット出願」で、対象試験区分を一括同時出願する場合、次の通り入学検定料を割引します。

A方式	+	M3方式 + M2方式 同一試験日のM3方式と M2方式の出願を含む	+	プラス センター 方式	+	センター 利用前期 (3教科)・ (5教科)	⇒	入学検定料 合計
		1日出願	どのような試験区分、試験日数の 出願にもかかわらず				⇒	35,000円
		2日出願						
		3日出願						
		4日出願						

【ネット出願 一般入試センター利用前期 割引】

対象試験区分：一般入試センター利用前期(3教科)・(5教科)

・「ネット出願」で、対象試験区分のみを一括同時出願する場合、次の通り入学検定料を割引します。

センター利用前期(3教科)1出願 + センター利用前期(5教科)1出願	15,000円
-------------------------------------	---------

【ネット出願 一般入試後期・センター利用後期 割引】

対象試験区分：一般入試後期、一般入試センター利用後期(2教科)

・「ネット出願」で、対象試験区分を一括同時出願する場合、次の通り入学検定料を割引します。

後期 1出願 + センター利用後期(2教科)1出願	35,000円
---------------------------	---------

・なお、「ネット出願」で、「一般入試前期A方式・M3方式・M2方式・プラスセンター方式」「一般入試センター利用前期(3教科)・(5教科)」に、1出願以上の出願をした場合、【ネット出願 一般入試後期 入学検定料免除】【ネット出願 一般入試センター利用後期 入学検定料免除】の適用により、「一般入試後期」「一般入試センター利用後期(2教科)」の入学検定料が免除されます。

【ネット出願 一般入試後期 入学検定料免除】

対象試験区分：一般入試後期

・「ネット出願」で、「一般入試前期A方式・M3方式・M2方式・プラスセンター方式」「一般入試センター利用前期(3教科)・(5教科)」に、1出願以上の出願をした場合、「一般入試後期」の入学検定料が免除されます。

【ネット出願 一般入試センター利用後期 入学検定料免除】

対象試験区分：一般入試センター利用後期(2教科)

・「ネット出願」で、「一般入試前期A方式・M3方式・M2方式・プラスセンター方式」「一般入試センター利用前期(3教科)・(5教科)」に、1出願以上の出願をした場合、「一般入試センター利用後期(2教科)」の入学検定料が免除されます。

入学検定料について

「ネット出願」による、多様な組合せの出願により、入学検定料の割引・免除が可能となることから、入学検定料について不明な点は、本学入試課(TEL 0561-75-1748〈直通〉)に連絡して下さい。

個別の入学資格審査

本学の受験資格「3. 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者」の「(7) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達したもの」における「個別の入学資格審査」の対象者で、本学への入学を希望する者は、下記のとおり申請を行って下さい。

■申請方法等

申請方法	個別の入学資格審査の対象者で、本学への出願を予定する者及び本学を志望校として大学入試センター試験の出願を予定する者は、電話にて連絡して下さい。本学より、「個別の入学資格審査申請書」を送付します。申請時提出書類を各受付期間内に本学に届くように提出して下さい。
申請受付期間	<ul style="list-style-type: none"> ・本学を志望校として2018（平成30）年度大学入試センター試験の出願を予定する者 9月 1日(金)～ 9月 8日(金) ※締切日必着(郵送に限る) ・一般入試前期A方式・M3方式・M2方式・プラスセンター方式、一般入試センター利用前期(3教科)・(5教科)の出願を予定する者 12月 1日(金)～12月 8日(金) ※締切日必着(郵送に限る) ・一般入試後期、一般入試センター利用後期(2教科)の出願を予定する者 1月 4日(木)～ 1月15日(月) ※締切日必着(郵送に限る)
申請時提出書類	<p>個別の入学資格審査申請書(本学所定用紙)</p> <p>出身学校の学則(入学資格、標準修業年限、教育課程等がわかる書類)</p> <p>成績証明書(出身学校の発行する学習内容を記載した書類)</p> <p>卒業証明書または卒業見込証明書(出身学校の発行したもの)</p> <p>その他本学が必要と認めたもの</p>
審査結果の通知	<p>個別審査の結果は、下記期間に本人宛に文書で通知する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本学を志望校として2018（平成30）年度大学入試センター試験の出願を予定する者 9月16日(土)～ 9月22日(金) ・一般入試前期A方式・M3方式・M2方式・プラスセンター方式、一般入試センター利用前期(3教科)・(5教科)の出願を予定する者 12月18日(月)～ 1月 4日(木) ・一般入試後期、一般入試センター利用後期(2教科)の出願を予定する者 1月29日(月)～ 2月13日(火)

■注意点

・個別の入学資格審査は、受験資格の審査であり、入学試験とは別のものです。(審査料不要)